

みんなの健康 Q&A



不妊治療 ミニ講演会・個別相談会

「なかなか妊娠しない。でも、治療するのは不安」「仕事と治療の両立は大変かも…」など、不妊で悩んでいませんか。不妊治療が必要なご夫婦が治療を受けやすい環境になるよう、不妊症看護の認定看護師による無料の講演会および個別相談会を行います。

- 日時 11月20日(火)
- 会場 福島県南保健福祉事務所 (白河市郭内127)
- 内容 ①講演会 午後2時～3時「不妊について学ぶ」不妊の検査・不妊治療・不妊と向き合うに当たって講師…福島県立医科大学附属病院 産科・婦人科不妊症看護の認定看護師 尾形優子氏
②認定看護師による個別相談会(完全予約制) 午後3時～3時30分
- 申込期限 11月16日(金)
- 申し込み・問い合わせ 県中保健福祉事務所 児童家庭支援チーム ☎0248-75-7810

慢性腎臓病は、新たな国民病？！

最近、慢性腎臓病という新しい病気が注目されています。平成24年度の総合健診の結果には、新たに「慢性腎臓病」の疑いを知ることができる項目が追加されています。自分の健診結果を見直しましょう。

慢性腎臓病ってなに？

下記のいずれかが3カ月以上持続した状態です。
①蛋白尿など、腎臓の障害がある ②糸球体濾過量(GFR ※1) が60未満に低下している

※1 GFRとは…
糸球体ろ過量とも呼ばれ、腎臓が老廃物を排泄する能力を示す数値です。GFRは、血液検査で「クレアチニン」の値を調べ、その値をもとに年齢・性別を加味した計算式で推算することができます。この推算したGFRを「eGFR(推算GFR)」と呼びます。平成24年度総合健診結果の「eGFR」を再度、確認してください。

慢性腎臓病は透析を要する腎不全の予備軍です。
世界中で透析患者が増えている、日本は約30万人(国民約400人に1人)の透析患者のいる世界有数の透析大国です。なんと、世界の透析患者の約6分の1が日本人という結果が…。(※日本慢性腎臓病対策協議会HPより)

慢性腎臓病についての講演会を行います

「健康増進教室」

- 日時 12月7日(金) 午後6時～8時30分(受付…午後6時～6時50分)
- 会場 船引保健センター
- 内容 ①健康チェック・健康相談・試食コーナー(時間…午後6時～6時50分)
※各種コーナーを利用される場合は午後6時30分までにお越しください。
また健康相談を希望される場合は、健診結果を持参して受付時に申し出てください。
②講演(午後7時～8時30分)
演題「気をつけよう！生活習慣病が引き起こす慢性腎臓病」
講師…福島県立医科大学医学部 腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座 教授 渡辺毅氏
- 申込方法 12月3日(月)までに保健福祉部 保健課 ☎81-2271にお申し込みください。

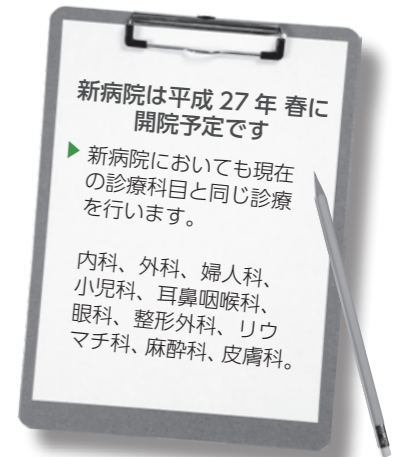
公立小野町地方総合病院だより

● 問い合わせ
公立小野町地方総合病院企業団 総務課 ☎72-3181

information 1

公立小野町地方総合病院の新たな建設場所が決まりました。

公立小野町地方総合病院の新たな建設場所は、小野町の町有地である旧日本たばこ産業株式会社跡地に決まりました。震災で被災した旧館を新築するため、公益財団法人ヤマト福祉財団からの助成を受け、建設計画を検討してきました。しかし、現在地での建て替え作業は工事期間中、診療に不具合が生じることや工事期間が延びてしまうことなどから、旧日本たばこ産業株式会社跡地に建設することになりました。



information 2

平成23年度の決算状況を報告します。

震災の影響で、当病院施設に大規模な被害を受け、修繕完了までの間、病室の利用が一部制限されたことにより、年度前半は減収になりました。また、旧館病棟の補修工事などによって増収になりました。年度後半は、療養病床の拡充や浜通り地区の患者受入などにより、患者数は大幅に増え、収入は前年度に比べ増収になりました。また、非常勤医師を増員し、整形外科などの診療回数を増やすことで、医療サービスの向上を図りました。平成23年度の決算状況は収入1,455,400千円に対し、支出が1,422,749千円で、32,651千円の黒字決算になりました。今後も安定した病院経営を持続するため、職員一丸となり健全経営に努めます。

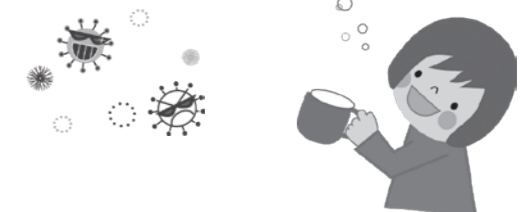
過去3年間の決算状況		単位：千円	
年度	収入	支出	収支差引
21年度	1,271,684	1,247,626	24,058
22年度	1,296,397	1,325,589	△29,192
23年度	1,455,400	1,422,749	32,651



冬の感染症情報！

RSウイルス感染にご注意を

- RSウイルス感染症は、例年冬期にピークが見られ、特に乳幼児を中心に急増しています。
- RSウイルス感染症とは…
冬期に多い急性呼吸器疾患で、年齢を問わず感染します。昨年からは7月頃から乳幼児を中心に急増し、今年はずでに過去最多を更新しました。
- どうやって感染するの？
感染者の咳などによる飛沫や、呼吸器からの分泌物(鼻汁、痰など)に汚染された手や物を介して経口的に人にうつります。
- どんな症状がでるの？
風邪に似た症状で多くの場合、軽症で治りますが、感染力は強く、1歳未満の乳児や、先天性心疾患、慢性肺疾患などを持つ小児は、重症化する場合があるので、特に感染予防にこころがけてください。
- 対策は？
RSウイルス感染症にはワクチンがなく、治療は対症療法になるので、予防が大切です。
保育所や幼稚園などでは…
手指衛生の徹底や、咳などの症状がある場合は無理をさせない、マスクを着用するなど咳エチケットに努め、感染を拡大させないようにしましょう。
- 家庭では…
外出後には、うがいや手洗いをしましょう。
症状がある人との密接な接触を避け、タオルの共用はやめましょう。



● 問い合わせ 保健福祉部 保健課 ☎81-2271